


ちょうのようにフラフラと野花におりたちもしない。姿をみせはしないが、まるでフロンティアロードを通る人々に声をきかせているかのように、声の姿ははっきり道に出てくるのだ。

絵の赤い模様がその音のようすときこえてきた方向。

鳥研究グループの松井くんによると、さえずり＝「ホーホケキョ」谷渡り鳴き＝「ケキョケキョケキョ」谷渡りは「遠くまで谷をこえておっぱらう」という意味でつけられた。いわば、縄張り宣言。

5月18日 夜 台風1号の余波をききに。



ドーンとひびく音がきこえてきたのは、北の清さんちで。何だろうということで、塩屋にいつてみる。しかし、塩屋近くでは音が小さい。そこで、島中26ヵ所のポイントをまわって聴き比べを試みた。すると、塩屋の鼻より南はまったくきこえず、新東、旧東はかすかながらもきこえた。最も大きくきこえた地点は北の西水門。この時の風は南西。おそらく風が届けてくれたのであろうが、必ずしも音のきこえ方は波紋状ではないことがわかる。台風の時、南のおうちで海軍棒の音がきこえたりと、波の音はフシギなところへとんでいく。このふしぎを追及することが今の私のテーマの一つです。「あなたのおうちでは波の音がきこえますか？」とお尋ねさせてもらっていますが、もし私に出会ったら教えてください！

音たまり更新アイテム：[サンシン+カエル+人の声]spotの音、ダイトウヒメハルゼミ、ウゲイスの鳴き声、盛雄の塩たきゴーゴー、バリバリ岩の音 etc まるごと館で展示中ききにきてください！

そしてこれからも更新していきたいので、音に関する情報、お話ありましたらきかせてください*

音じゃないオマケ

しまフルーツ

「?ピタンガ? pitanga (=タチバナアデク or カボチャアデク)

ピタンガの味は未だに舌に残る。すっぱくも甘くもピーマンとトマトとスモモとほうずきを混ぜた感じで、不思議なクダモノ。

今まで食べたことない！こんな味！おいし！

種をもって帰って家に植えよう。その種の形まで独特。

気になって絵に描いた。光に当たって白っぽくなったところと、赤だけど赤じゃない色。5色くらい使って色鉛筆でカキカキ…

野原さんのお庭は見慣れない植物そして、色鮮やかさんがたくさん。そこをシロオビアゲハ *ageha* が *hirahirafulafula* ひらふらふらと舞う・で絵になる。

だからまた絵を描きにいきたい。🏠

